

12 仲間と活動する

取組事例
52

「三重漁民の森」の活動

～ 植樹活動から海の豊かな海を発信する ～

三重県漁業協同組合連合会



参加者による集合写真

実施時期	令和 6 年 3 月
実施場所	津市美杉町 君ヶ野ダム周辺
時間	2 時間程度
対象・人数	漁業関係者67人
講師	中勢森林組合
備考	平成10年度から23年間継続 三重県緑化推進協会「海・山連携 植樹事業」

めざす姿	12仲間と活動する（ 02 親しむ、 03 興味・関心を持つ、 05 変化に気づく、 06 知識・技術を身に付ける 08 地域の課題に目を向ける、 09 地球の課題に目を向ける、 10 課題解決への参画、 11 行動を起こす）
ねらい	豊かな海づくりのため、上流部で植樹活動をするとともに、一般の方々にもこの取組の意義を 広く発信する
内容	・ 植樹活動の趣旨を説明し、参加者間で共有する ・ 中勢森林組合から植樹方法の指導を受ける ・ 植樹活動：漁業関係者が自ら山間部に植樹をする森づくりに取り組むことで、豊かな海づくりにつながり、 また、一般の方々にもこの取組を広く広報する



植樹活動の様子



植樹活動の様子

主催者の コメント	・ 私たち漁業者は、海の恵みを糧に生活をしているので、海の栄養が乏しくなり、魚や貝が育たないと、それが直接生活に響いてくるため、上流部の森林の豊かさは漁業をする方の生活に直結しています。 ・ これまで20年以上、県内外（岐阜県）で年 2 回の植樹活動を続けていますが、毎回、県内幅広い地域の漁業関係者に継続的に参加していただいています。これも漁業関係者が海の環境に高い関心を持っているからだと思います。 ・ 植樹活動を通して、上流部の森林が豊かになり、海も豊かになることを、広く一般の方々に知っていただくため、今後も継続して活動をしていきたいです。
--------------	--